

「とくしまEVプロモーション」共同宣言



徳島県 生活環境部 サステナブル社会推進課

本県における「GXの推進」及び「災害レジリエンスの強化」、「徳島バッテリーバレー構想」を一体的に推進するため、県・自動車販売業界・インフラ企業の官民連携によるEVをはじめとする「次世代モビリティ」普及に向けた共同宣言を発出した。官民の強固なパートナーシップにより、災害に強く、環境にも経済にも優しい「サステナブルな社会の実現」を強力に推進する。

1. 共同宣言

名称 「とくしまEVプロモーション」共同宣言式

日時 令和8年5月26日(火) 14:00~15:00

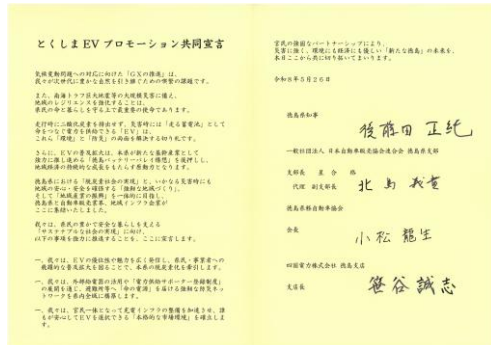
場所 徳島県庁

宣言団体 徳島県、(一社)日本自動車販売協会連合会 徳島県支部、徳島県軽自動車協会、四国電力(株)徳島支店

参画団体



宣言書



2. 主要な取組とストーリー

経済：バッテリーバレー構想の深化

蓄電池関連産業の集積を図る本構想を上流(製造)から下流(ZEV普及)まで繋げ、地域経済の成長エンジンへと発展させる。

- ZEV普及による蓄電池の社会実装加速
- 県内ディーラー・インフラ企業との強固な結束

環境：モビリティGXの本格展開
×
防災：[走る蓄電池]での地域強靱化

ZEVを低炭素な移動手段に留まらず「走る蓄電池」として位置付けた施策をさらに推進する。

- 「徳島県電力供給サポーター登録制度」の展開(災害時に避難所等へ電力を供給するネットワークの構築)

3. ZEV導入への強力な支援(事業者向け)

対象車両	県補助額
電気自動車 (EV)	40万円
軽電気自動車 (軽EV)	25万円
プラグインハイブリッド (PHV)	35万円



4. 充電インフラ整備の加速化

県有施設への導入 令和6・7年度 普通充電器66口、急速充電器11口
令和8年度 さらに44口を導入予定

市町村への横展開 県のノウハウを活かし、市町村施設への「共同公募」を実施することで、さらなる普及拡大へ。

災害時の無償開放 すだちくんEVチャージャーへの登録の推進